

世 界 史

(問 題)

2014年度

〈H26083412〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および解答用紙には手を触れないこと。
2. 問題は2～9ページに記載されている。試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚損等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. 解答はすべて、HBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルで記入すること。
4. マーク解答用紙記入上の注意
 - (1) 印刷されている受験番号が、自分の受験番号と一致していることを確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (2) マーク欄にははっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムで丁寧に、消し残しがないようによく消すこと。

マークする時	☒ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い
マークを消す時	☐ 良い	☐ 悪い	☐ 悪い

5. 記述解答用紙記入上の注意
 - (1) 記述解答用紙の所定欄（2カ所）に、氏名および受験番号を正確に丁寧に記入すること。
 - (2) 所定欄以外に受験番号・氏名を書いてはならない。
 - (3) 受験番号の記入にあたっては、次の数字見本にしたがい、読みやすいように、正確に丁寧に記入すること。

数 字 見 本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
---------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- (4) 受験番号は右詰めで記入し、余白が生じる場合でも受験番号の前に「0」を記入しないこと。

	万	千	百	十	一
(例) 3825番⇒		3	8	2	5

6. 解答はすべて所定の解答欄に記入すること。所定欄以外に何かを記入した解答用紙は採点の対象外となる場合がある。
7. 試験終了の指示が出たら、すぐに解答をやめ、筆記用具を置き解答用紙を裏返しにすること。
8. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

I 中国およびその周辺の地域の文化史に関するA～Eの文章を読み、設問1～9について解答を一つ選び、その記号をマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A 古代ギリシア神話に登場する有翼のボレアスは、冬を運ぶ北風の神である。1～3世紀に現在のアフガニスタン・西北インドを支配したクシャーナ朝の風神ヴァドゥーは、このボレアスに変化したもので、翼がマントになっている。このマントは^aガンダーラの仏教彫刻ではさらに風袋に変化した。中国の^b敦煌壁画においては、風神と雷神が一对に描かれている。日本の俵屋宗達の「風神雷神図屏風」も、このような東西文化交流を背景としている。

設問1 下線aのガンダーラに関連して、誤っているものはどれか。

- ① ガンダーラは現在のパキスタン西北部のペシャーワルを中心とする地方である。
- ② クシャーナ朝は首都をガンダーラ地方のエローラに置いた。
- ③ ガンダーラに展開した仏教美術は、クシャーナ朝の2世紀半ばから同末期にかけてが最盛期だった。
- ④ ガンダーラの仏教美術はヘレニズムの影響が強く、その影響は中央アジア・中国・日本にまで及んでいる。

設問2 下線bの敦煌に関して、誤っているものはどれか。

- ① 前漢武帝のとき、現在の甘粛省西端に敦煌郡が置かれた。
- ② 唐代の中ごろは吐蕃の、宋代は西夏の領土となった。
- ③ 五胡十六国時代に開掘された莫高窟は、元代まで造営がつづいた。
- ④ 唐軍は敦煌郊外のタラス河畔でアッバース朝イスラーム軍と戦い大敗した。

B 前漢武帝は西方の月氏と同盟して匈奴を挾撃するため、張騫を派遣した。月氏は匈奴に敗れて、その主力は(あ)川流域(ギリシア人はオクソス川とよぶ)に移動していた。これを大月氏という。大月氏はこの地に安住して同盟に同意せず、張騫の目的は果たせなかった。しかし、これによって西域の情報や知識が中国にもたらされ、その後の漢の西域経営、東西文化の交流などに大きな役割を果たし、中国の史書はこれを「^{さくくう}鑿空」と称している。

設問3 空欄(あ)に入る最も適切な語句は何か。

- ① シル ② アム ③ イリ ④ タリム

設問4 漢の将軍李広利はどの国を攻めて「汗血馬」を獲得したか。

- ① フェルガナ ② クチャ ③ カシュガル ④ ホータン

C 中国の文学を「漢文・唐詩・宋词・元曲」と総称するように、唐を代表するものは詩である。唐では古くからの古詩の他に、律詩や絶句が興り、また科举でも詩賦を試験する(い)が重視されたこともあって、詩は唐代文学の中心的位置を占め、李白・杜甫など多くの詩人が輩出し、すぐれた作品が作られた。その^c断代(時代区分)は歴史学とやや異なり、一般に初唐・盛唐・中唐・晩唐の四期に分けられる。

設問5 空欄(い)に入る最も適切な語句は何か。

- ① 秀才科 ② 明経科 ③ 進士科 ④ 明法科

設問6 下線cの唐詩の断代と各時代を代表する詩人の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

- ① 初唐／王維 ② 盛唐／李白 ③ 盛唐／杜甫 ④ 中唐／白楽天

D 六朝時代、とくに齊・梁のころ盛行した文体で、対句を多用し、韻をふみ、典故を引用し、文の形式美を追い求めた四六駢儷体を批判し、古文にかえそうとした運動を「古文復興」という。その代表者が唐代の韓愈や柳宗元であり、宋代以後の散文文学の先駆となった。これらの文章家を唐宋八大家という。

設問7 下線dの唐宋八大家とその組み合わせの中で、誤っているものはどれか。

- ① 欧陽脩／『新唐書』 ② 蘇軾／「赤壁の賦」
- ③ 蘇洵／『太常因革礼』 ④ 王安石／『資治通鑑』

E 唐代の儒学は『五経正義』^e いろいろ訓詁学が主流であったが、その後これを批判し、直接に古典の精神をとらえ、新しい思想体系として再建しようとする傾向がうまれた。その成果は南宋の朱熹によって集大成されたので、朱子学^fとよばれる。宋代の仏教は禅宗と浄土宗が中国仏教の主流となり、儒学に影響を与えた。道教では金代に儒仏道三教の調和論にたつ全真教が成立した。

設問8 下線eの『五経正義』に関して、誤っているものはどれか。

- ① 五経とは『易経』・『書経』・『詩経』・『礼記』・『大学』をさす。
- ② 漢魏いろいろ行われた五経の注釈を集大成したものである。
- ③ 顔師古が定本を作成し、孔穎達らが編集した。
- ④ 五経の解釈が統一され、科学のテキストとして尊重された。

設問9 下線fの朱子学に関して、誤っているものはどれか。

- ① その学風は周敦頤に始まり、宋学ともよばれる。
- ② 朱熹は「四書」を尊重して、注釈書『四書大全』を著した。
- ③ 朱熹は君臣・父子の関係を正す大義名分論を『資治通鑑綱目』で強調した。
- ④ 朝鮮王朝では高麗時代の仏教にかえ、朱子学を国学とした。

II 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

疫病・伝染病は人類の歴史に長らく関わるものであり、大きな影響を及ぼした。

『旧約聖書』によれば、モーセに指導されたイスラエルの民がエジプト^①から脱出する際、神がエジプト人に及ぼした「10の災い」の1つに疫病の流行があった。

確実な史実としては、ギリシア世界では、トゥキディデスによれば、ペロポネソス戦争^②の最中に、アテネで疫病（一説では天然痘、一説では発疹チフス、一説ではそれらの同時流行とされる）が猛威を振るい、戦争の帰趨に大きな影響を及ぼした。ローマ世界でも、リウィウスによれば、疫病（マラリア、腸チフス、マルタ熱等とされる）が断続的に流行した。これを一因として乳幼児の死亡率は非常に高く、例えば、グラックス兄弟^③には10人の兄弟姉妹がいたが、成人したのは、12人のうちグラックス兄弟とその姉のわずか3人に過ぎなかった。ローマ帝政期に入っても疫病の流行は続き、とりわけ、五賢帝時代の末期^④にバルティア遠征軍の持ち帰った疫病（天然痘といわれる）が165年から帝国に蔓延し、イタリアでは人口の3分の1以上が失われたと伝わる。これは帝国衰退の一因をもたらすものであった。

世界史に現れる疫病として何より著名なのは、ペストである。ユスティニアヌス帝^⑤の統治下にあった東ローマ帝国を襲ったのもペストであった。この大流行により、帝の抱いたローマ帝国再興の野望も打ち砕かれることになる。そして、14世紀半ばにはヨーロッパ世界に黒死病（ペスト）の大流行が生じる。ヨーロッパ世界の人口の3分の1を失わせたともしられる悲惨な状況は、イタリア・ルネサンス^⑥の一翼を担ったボッカチオの『デカメロン』に描かれている。その影響は甚大で、封建社会を大きく動揺させる^⑦ものであった。ペストはイスラーム世界でも大流行し、マムルーク朝^⑧の首都では20万人が死亡したと伝えられ、マムルーク朝衰退の一因となった。

このような疫病・伝染病を克服する一歩が記されるには、北里柴三郎によるペスト菌の発見等、近代に至るのをまたなければならなかった。

設問1 下線部①のエジプトはエジプト新王国を示すが、エジプト新王国について明白な誤りを含む文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア エジプト新王国は、セム系の遊牧民であるカッシートを追放し、テーベを首都として建国された。
- イ アメンホテプ4世は、唯一神アトン信仰を強制し、テル＝エル＝アマルナを建設し遷都した。
- ウ アメンホテプ4世の死後、テーベの守護神であるアモン神を中心とする信仰が復活した。
- エ ラメス2世は、ヒッタイトとのカデシュの戦いの後、現存する最古の国際条約を結んだ。

設問2 下線部②に関し、ペロポネソス戦争の時期のギリシア世界について明白な誤りを含む文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア ペルシアの再攻に備えるため結成されたデロス同盟を、アテネが支配していた。
- イ デロス同盟に対抗するためスパルタを中心に結成されたペロポネソス同盟は、反アテネの立場にあるローマの支援を受けていた。
- ウ ペリクレスは、アテネの指導者としてアテネ全盛期を実現したが、ペロポネソス戦争の最中に病死した。
- エ ペロポネソス戦争中に、アテネでは民主政が腐敗し、好戦的なデマゴグが民衆を扇動して衆愚政治に陥った。

設問3 下線部③に関し、グラックス兄弟の改革について明白な誤りを含む文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア ラティフンディア（ラティフンディウム）の発展のために没落し無産市民化していた中小農民を復興する目的で、改革が着手された。
- イ 兄は護民官に、弟はコンスルに就任して、改革を行った。
- ウ 公有地占有の上限を1人500ユゲラ（約125ヘクタール）とした。
- エ 元老院の敵対に遭い兄弟とも死亡し、改革は挫折した。

設問4 下線部④に関し、五賢帝最後の皇帝について正しい内容の文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア 皇帝崇拝を実現するために、ローマ最初のキリスト教迫害を行った。
- イ 帝国居住の全自由人にローマ市民権を付与した。
- ウ ストア哲学を学び、『自省録』を著した。
- エ 軍隊の勢力が増し、この皇帝の病没によって50年間に及ぶ軍人皇帝時代となった。

設問5 下線部⑤に関し、ユスティニアヌス帝について明白な誤りを含む文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア アフリカ北岸にあったヴァンダル王国を滅ぼした。
- イ イタリアも獲得し、ローマにハギア＝ソフィア聖堂を建立した。
- ウ 絹の生産技術を入手して絹織物業を興した。
- エ トリボニアヌスらに『ローマ法大全』の編纂を命じた。

設問6 下線部⑥に関し、イタリア＝ルネサンスについて適切ではない組み合わせを以下のア～エから1つ選びなさい。

- ア ブルネレスキ — サンタ＝マリア大聖堂
- イ ブラマンテ — サン＝ピエトロ大聖堂
- ウ ジョット — 聖フランチェスコの生涯
- エ ダンテ — 叙情詩集

設問7 下線部⑦に関し、14世紀半ばのペストの流行によってもたらされた封建社会への影響について正しい内容の文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

ア 農民人口が激減し、領主の直営地経営が困難となった。

イ 窮乏したイギリス農民は、バラ戦争の最中にワット＝タイラーの乱を起こした。

ウ 教会は大シスマにより分裂していたが、ペストのため聖職者が多数死亡し、教会の権威の失墜は決定的となった。

エ 人口減少の結果、歩兵の徴用が困難となり、騎兵を中心とする戦術に変化した。

設問8 下線部⑧に関し、マムルーク朝について明白な誤りを含む文章を以下のア～エから1つ選びなさい。

ア マムルークとは、主としてトルコ人の軍人奴隷のことをいう。

イ エジプトのアイユーブ朝を倒して建てられた王朝で、シリアをも支配した。

ウ ヴェネツィアが主導権を握った第4回十字軍を撃退した。

エ セリム1世在位時のオスマン帝国により滅ぼされた。

設問9 下線部⑨に関し、研究者とその成果について適切ではない組み合わせを以下のア～エから1つ選びなさい。

ア ジェンナー — 種痘法の開発

イ パストゥール — 狂犬病予防接種の成功

ウ ハーヴェー — ツベルクリンの創製

エ フレミング — ペニシリンの分離

Ⅲ 次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。解答はマーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

イギリスとフランスは、11世紀に北フランスのノルマンディー公ウィリアムがイングランドを征服し^①ノルマン王朝を建てて以来、対立と抗争を繰り返してきた。12世紀にこのノルマン王朝が断絶すると、フランスの **A** 伯アンリがイングランド王ヘンリ2世となってプランタジネット王朝を開いた。しかし、アンリは^②フランス王の家臣であり、また封建諸侯としてフランスに広大な領地を所有していたために、イギリスとフランスとの^③関係はさらに複雑化し、対立は激化した。14世紀から15世紀にかけての英仏百年戦争は、フランスの王位継承問題をきっかけに起きたが、この戦争の背景にはこうした両国の長期にわたる対立関係が存在した。

近世期になると、イギリスとフランスはヨーロッパだけではなく、北アメリカやインド、西インド諸島やアフリカなどの植民地でも激しく対立するようになった。とくに^④ルイ14世の親政下においてフランスは、常備軍を確立するなど軍制改革を進め海外にも積極的に進出した。これによって、17世紀末ごろから19世紀初めのナポレオン時代にいたるまで、植民地を舞台にした戦争が繰り返された。このような英仏の植民地戦争を第2次百年戦争とも呼んでいる。

まず、17世紀末にルイ14世がドイツのファルツ選帝侯領の継承権を主張して侵略戦争を起こすと、北米植民地でも、ウィリアム王の戦いが行われた。次いで、18世紀初めにスペイン継承戦争が起こると、英仏は植民地でも激闘を繰り返し、その講和条約であるユトレヒト条約により、フランスは海外領土の多くをイギリスに割譲することを余儀なくされた。この抗争は、次のルイ15世期にも受け継がれ、ヨーロッパで^⑤オーストリア継承戦争が起こると、北アメリカ植民地では、ジョージ王戦争が起き、英仏間で植民地争奪戦が展開された。

このような英仏の植民地戦争において最も大きな影響を与えたのは、^⑥七年戦争であった。とくに北米植民地では、フレンチ＝インディアン戦争と呼ばれる植民地戦争が行われた。この戦争では、当初イギリスが劣勢に立たされたが、**B** が首相となると勢力を挽回し、最終的にイギリス軍の勝利となった。とくにインドにおける抗争はイギリス側の勝利に終わり、イギリス領インドの基礎が形成された。

こうして、イギリスは、植民地戦争においてフランスを圧倒して優勢な立場に立ち、世界に植民地を有する一大帝国

を築いた。一方、⑥ フランスは、その後18世紀末のフランス革命の大激動を経て、ナポレオン時代に再び軍備を強化し、イギリスと覇権争いを展開することになった。

設問1 下線部①に関連して、次の1～4の説明の中から、ノルマン人の活動について述べたものとして、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 10世紀初めにノルマン人の首長ロロは、北フランスにノルマンディー公国を建設した。
- 2 ノルマン人の首長リューリクは9世紀にノヴゴロド国を建設した。
- 3 イギリスではケルト系のアルフレッド大王が、ノルマン系のデーン人の侵入を撃退した。
- 4 ノルマン系のルジジェーロ2世によって12世紀に両シチリア王国が建設された。

設問2 下線部②に関連して、歴代のフランス王が古いものから時代順に並んでいるものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 フィリップ2世 → ルイ9世 → フィリップ4世 → シャルル7世
- 2 シャルル7世 → フィリップ2世 → ルイ9世 → フィリップ4世
- 3 フィリップ2世 → フィリップ4世 → ルイ9世 → シャルル7世
- 4 ルイ9世 → フィリップ2世 → フィリップ4世 → シャルル7世

設問3 下線部③に関連して、次の1～4の中から、ルイ14世の親政期の出来事としてあてはまらないものを一つ選びなさい。

- 1 ナントの王令廃止
- 2 アカデミー＝フランセーズの設立
- 3 コルベールの財務総監就任
- 4 モリエールによる宮廷での喜劇の上演

設問4 下線部④に関連して、次の1～4の説明の中から、オーストリアについて述べたものとして、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 プロイセン王のフリードリヒ2世はオーストリアのマリア＝テレジアがハプスブルク家を継承したことをきっかけに、シュレジエンを領有した。
- 2 オーストリアは、ポーランド、ヴェネツィアとともに17世紀の終わりに、オスマン帝国とカルロヴィッツ条約を結んだ。
- 3 1866年、シュレスヴィヒ・ホルシュタインの帰属問題を契機に、プロイセン＝オーストリア戦争が勃発した。
- 4 第一次世界大戦の講和条約として、オーストリアと連合国との間でトリアノン条約が結ばれた。

設問5 下線部⑤に関連して、次の1～4の説明の中から、七年戦争について述べたものとして、誤っているものを一つ選びなさい。

- 1 この戦争では、長年敵対関係にあったフランスとオーストリアが協力関係を結んだが、これは外交革命とも呼ばれる。
- 2 プロイセンはイギリスの援助を受けた。
- 3 オーストリアはロシアの援助を受けた。
- 4 講和条約であるパリ条約で、ミシシッピ以西のルイジアナはフランスからイギリスに割譲された。

設問6 下線部⑥に関連して、ナポレオン時代の出来事や事象が古いものから時代順に並んでいるものを、次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 ナポレオン1世の即位 → ナポレオン法典の制定 → アウステルリッツの戦い → 宗教協約の成立
- 2 宗教協約の成立 → ナポレオン法典の制定 → ナポレオン1世の即位 → アウステルリッツの戦い
- 3 ナポレオン法典の制定 → ナポレオン1世の即位 → 宗教協約の成立 → アウステルリッツの戦い
- 4 ナポレオン1世の即位 → アウステルリッツの戦い → ナポレオン法典の制定 → 宗教協約の成立

設問7 **A**に入る最も適切な語を次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 アンジュー 2 カペー 3 ヴァロワ 4 ギーズ

設問8 **B**に入る最も適切な語を次の1～4の中から一つ選びなさい。

- 1 ウォルポール 2 小ピット 3 大ピット 4 ウェリントン

IV 以下のA～Cの文章を読み、それぞれの設問に答えなさい。解答は、マーク解答用紙の所定欄にマークしなさい。

A アメリカ大陸の歴史を考えると、16世紀以降の欧州人たちによる「新大陸」での歴史だけでなく、それ以前からその地に長く住んでいた先住民のことも忘れてはならないであろう。しかし、その先住民は、「新大陸」に押し寄せた欧州人たちによって、^①次第に土地と自由を奪われていき、歴史の表舞台からは退場していった。^②

設問1 下線①について、中南米における先住民の文明に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ メキシコ湾岸地方で栄えたオルメカ文明は、絵文字を持ち、巨大な人面彫刻の石像を残した。
- ロ メキシコのユカタン半島を中心に栄えたマヤ文明は、二十進法による数の表記法を持っていた。
- ハ メキシコ中央高原で栄えたアステカ文明は、象形文字や鉄器を使用していた。
- ニ 南米アンデス高原一帯で栄えたインカ文明は、結縄（キープ）による記録を残した。

設問2 下線②について、アメリカ合衆国成立後の先住民に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ 1830年、民主党ジャクソン大統領政権のもとインディアン強制移住法が制定され、ミシシッピ以東に居住する先住民諸部族はミシシッピ以西に移住させられた。
- ロ 1838年、強制移住させられたアパッチ族では、その保留地への移動の行程において、病気・飢え・寒さなどから多くの死者が出た。
- ハ 1887年、インディアン一般土地割当法（ドーズ法）が制定され、先住民に個人的な土地所有権が認められたが、それは先住民から土地を奪い取る結果を生んだ。
- ニ 1890年、ウーンデッドニーにおいて、アメリカ合衆国騎兵隊は、先住民に対して無差別の大虐殺を行った。

B 北米では、1776年にアメリカ合衆国がイギリスからの独立を宣言し、フランスやスペインなどの支援もあって^③独立戦争に勝利した。そして、1783年のパリ条約で正式に独立を果たした。しかし、^④中南米の諸国がスペインやポルトガルの支配から独立するのは、19世紀以降のことである。中南米では、欧州からやってきた支配者たちによる搾取が続き、^⑤先住民は隷属労働者として酷使されたものの、北米の独立運動は直ちに影響することはなかったのである。

設問3 下線③について、アメリカ独立戦争に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ 先住民の格好をしたボストン市民による「茶会事件」の原因となった茶法は、印紙法と同じ年に制定された、いわゆるタウンゼンド諸法の1つであった。
- ロ 植民地軍はイギリス正規軍との間でレキシントンとコンコードで戦ったが、その戦闘員の中心は民兵であった。
- ハ アメリカ合衆国独立宣言において、個人の生命、自由、幸福追求権、平等などがうたわれたが、先住民はむしろ戦う相手とされていた。
- ニ ロシアのエカチェリーナ2世が提唱した武装中立同盟の結成もあってイギリスは孤立し、アメリカ独立戦争は終結に向かった。

設問4 下線④について、19世紀以降の中南米諸国の独立運動に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ 中南米諸国で19世紀になって最初に独立を果たしたのは、トゥサン＝ルヴェルチュールを指導者とした、フランス領のサン＝ドマング（現在のハイチ）であった。
- ロ ボリビアのシモン＝ボリバルは、「大コロンビア」を主張し、コロンビアのほか、ベネズエラなどの諸国を独立させた。
- ハ 南米の独立運動が欧州のナショナリズムに影響を与えることをおそれたオーストリアなどに対し、アメリカ合衆国はモンロー宣言を発表して欧州からの干渉をけん制した。
- ニ 南米植民地で生まれた白人をクリオーリョというが、彼らは自らの既得権益を脅かす先住民らの独立運動に対して強く抵抗した。

設問5 下線⑤について、南米諸国独立前の状況に関連する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ スペインが先住民や黒人奴隷を使って南米の鉱山開発に努めた結果、大量の銀が欧州に流入し、いわゆる「価格革命」が生じた。
- ロ スペインの聖職者ラス＝カサスは、過酷な労働を強いられる先住民の救済を求め、エンコミエンダ制の採用を訴えた。
- ハ ローマ教皇によって定められていたスペインとポルトガルの間の植民地分界線は、トルデシリャス条約によって改められ、その分界線は西に移動した。
- ニ イギリスは、南米の独立の機運に際して、むしろその地域を市場として確保しようとして自由主義外交を展開し、独立後の南米諸国の産業構造に影響を与えた。

C 1860年の大統領選挙で共和党候補のリンカンが大統領となったことから、その奴隷に関する政策などに反対する南部諸州がアメリカ合衆国から離脱した。その南部諸州の軍による北軍サムター要塞襲撃を契機に、いわゆる南北戦争が勃発した。その後、南北戦争は北部の勝利に終わり、黒人奴隷は解放されるに至るが、戦争終結後の南部「⑥再建」以後の過程において、今度は黒人に対する「⑦分離」などの差別が進行し、連邦最高裁判所の判決においても、州レベルでの「⑧分離するが平等」という施策は憲法違反にならないと判示された。その新たな差別は後の公民権運動へとつながっていく。現在のアメリカ合衆国においても、人種などをめぐり様々な社会問題が残っている。

設問 6 下線⑥について、南北戦争に関連する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ リンカン大統領により奴隷解放宣言が発表されたことが南北戦争開戦の原因となった。
- ロ 奴隷制度をめぐる既存の民主党もホイッグ党も党内が分裂し、ホイッグ党内の奴隷反対派が共和党へと発展した。
- ハ 西部の土地所有に関係する連邦法であるホームステッド法は、南北戦争で南部諸州が連邦を離脱している時期に制定された。
- ニ アメリカ合衆国憲法修正第13条案が連邦議会上下院で可決され、必要数の州の批准が得られたことから、奴隷解放は法的に実現した。

設問 7 下線⑦について、南北戦争終結後のアメリカ合衆国の状況に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ アメリカ合衆国は、財政難のロシアからアラスカを買収した。
- ロ スタンダード石油会社を設立したロックフェラーは、トラストを形成し、巨額の富を築いた。
- ハ 最初の大陸横断鉄道が開通し、西部開拓が促進されることとなった。
- ニ 熟練工でない移民労働者を中心とした急進的なアメリカ労働総同盟が結成された。

設問 8 下線⑧について、南北戦争後19世紀のアメリカ合衆国における差別問題に関する次の記述のうち、明白な誤りを含むものを1つ選びなさい。

- イ 南部諸州では、隷属的小作農民となった黒人が農具や土地など生産に必要なものを地主から借り、収穫の多くを地主に支払うという、シェアクロッパー制が広がった。
- ロ 黒人に投票権が認められた後も、南部諸州の州議会は、公共施設等での黒人と白人の分離を是認する州法を相次いで制定した。
- ハ 1875年の移民法は、黒人奴隷に代わる安い労働力を提供した中国人移民の増加を制限するものであった。
- ニ テネシー州で白人優位などを主張する秘密結社クー＝クラックス＝クランが結成され、黒人や黒人に味方する白人を襲撃し、その勢力は南部諸州に拡大した。

V 中華人民共和国の成立以来、その外交政策はその時々国際関係に規定されると同時に、他国の外交政策にも大きな影響を及ぼしてきた。以下の語句を列記した順に用いて、中国をめぐる外交関係の展開を200字以上250字以内で記述しなさい。なお、句読点、数字は1字に数え、所定の語句には必ず下線を付しなさい。

中ソ友好同盟相互援助条約

中ソ論争

ニクソン・ドクトリン

日華平和条約

〔以 下 余 白〕